

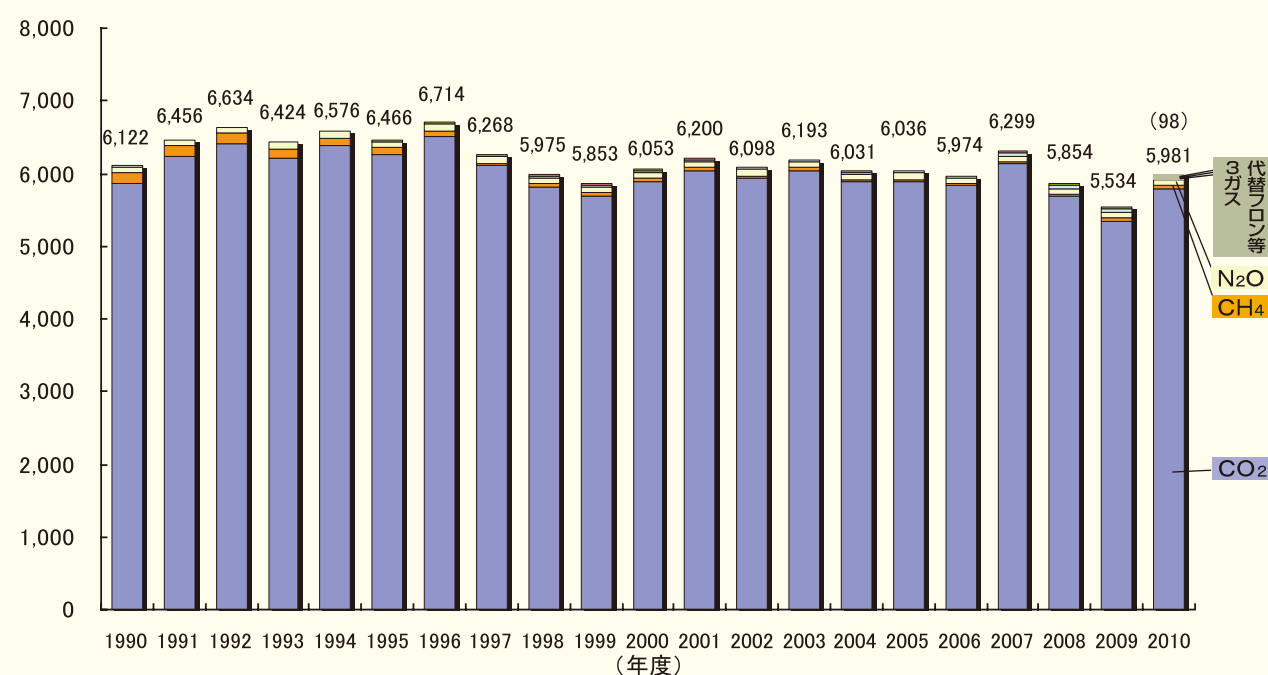
2010年度福岡県温室効果ガス排出量算定結果について

<温室効果ガス排出量について>

福岡県における2010年度の温室効果ガス総排出量は、5,981万トンで、基準年度（1990年度、ただし、代替フロン等3ガスは1995年度）に対して2.3%減少し、前年度に対して8.1%増加しています。基準年度に対して減少した要因は、家庭や事業者の省エネ機器類への買い替えなどによると考えられます。前年度に対して増加した要因は、厳冬猛暑や景気回復に伴うエネルギー使用量の増加などによると考えられます。

温室効果ガスのうち二酸化炭素が全体の96.9%を占めていました。

総排出量（万トンCO₂換算）※（ ）内は基準年を100とする指数



注）CH₄：メタン、N₂O：一酸化二窒素、代替フロン等3ガス：ハイドロフルオロカーボン、パーフルオロカーボン、六フッ化硫黄



この冬かしこく
省エネしましょう！

福岡県地球温暖化防止活動推進センター

（一般財団法人 九州環境管理協会）

Fukuoka Center for Climate Change Actions

<http://www.ecofukuoka.jp/center/>

家庭生活に無理のない範囲での節電の定着にご協力ください。

ふくおかエコライフ応援ペーパー



福岡県地球温暖化対策
マスコットキャラクター
「エコトン」

減CO₂2クラブ

冬号

WINTER 2012
NO.11



冬の省エネ・節電を宣言して
エコストラップをゲット!!
協賛企業のお店でお得な
サービスを受けよう!

詳しくは [ふくおかエコライフ](#) 検索

CONTENTS

- ふくおか省エネ・節電県民運動実施中! ①～②
- 平成24年度 夏の「ふくおか省エネ・節電県民運動」の取組結果について ②
- エコファミリー・エコ事業所 表彰式 ③
- あなたのまちの地球温暖化防止活動推進員の紹介 ④
- 保健福祉環境事務所だより ⑤～⑥
- 2010年度福岡県温室効果ガス排出量算定結果について ⑦

ふくおか省エネ・節電県民運動実施中！

政府の「エネルギー・環境会議」において、今年の冬も節電が必要であることが示されました。九州における節電要請期間は、平成25年3月29日（金）までの平日（12月31日及び1月2日～4日を除く）8:00～21:00です。福岡県では、県民一人ひとりがエネルギーを効率的に利用し、家庭生活や経済活動に支障を生じさせることなく省エネ・節電を定着させていくために、夏に引き続き「ふくおか省エネ・節電県民運動」を実施しています。福岡県地球温暖化防止活動推進センターでは、省エネ・節電のポイントなどの相談や講師派遣などを行っています。

今年の冬は、以下のメニューを参考に、家庭生活に無理のない範囲での節電の定着にご協力ください。

家庭の節電メニュー

節電効果(削減率)

通常、エアコンを使用される家庭
通常、ガス、石油ストーブ等を使用される家庭
チェック

エアコン	① 重ね着などをして、室温20℃を心がけましょう。 ② 窓には厚手のカーテンを掛けましょう。	7% ※設定温度を2℃下げた場合 1%	— —	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
照明	③ 不要な照明をできるだけ消しましょう。	4%	6%	<input type="checkbox"/>
テレビ	④ 画面の輝度を下げましょう。 必要な時以外は消しましょう。	2% ※標準→省エネモードに設定し、使用時間を2/3に減らした場合	3%	<input type="checkbox"/>
冷蔵庫	⑤ 冷蔵庫の設定を「弱」に変えましょう。 扉を開ける時間をできるだけ減らしましょう。 食品をつめこまないようにしましょう。	1%	2%	<input type="checkbox"/>
ジャー炊飯器	⑥ 早朝にタイマー機能で1日分をまとめて炊きましょう。 保温機能は使用せずに、よく冷ましてから冷蔵庫に保存しましょう。	1%	2%	<input type="checkbox"/>
温水洗浄便座(瞬間式)	⑦ 便座保温・温水の設定温度を下げましょう。 不使用時はふたを閉めましょう。	1%未満	1%	<input type="checkbox"/>
待機電力	⑧ リモコンではなく、本体の主電源を切りましょう。 使わない機器はプラグを抜いておきましょう。	1%	2%	<input type="checkbox"/>

※節電効果は、通常エアコンを使用されるご家庭の夕方ピーク時の消費電力(約1,400W)、および、通常ガス・石油ストーブ等を使用されるご家庭の夕方ピーク時の消費電力(約1,000W)に対する削減率の目安です。(資源エネルギー庁推計)

- 高齢者や乳幼児、病気の方がいる家庭では、室温20℃にとらわれず、体調を考えながら室温を設定してください。

省エネルギー相談事業



事業者の皆様向けに省エネ相談窓口を開設しています。
専門家を派遣し、設備の運用や更新についてアドバイスします。

無 料

概 要

現有設備の運用改善方法や、設備更新による省エネ効果等について、専門家による現地診断の上、公平・中立に助言・提案します。

相談窓口(一般財団法人九州環境管理協会内)
TEL:092-662-0410 FAX:092-674-2361
E-mail: oohira@keea.or.jp

相談の流れ



- 申込書を窓口メール又はFAX
- 設備の現況確認、現地相談の日程調整
- 専門家による現地相談(半日程度)
- 診断結果(助言等)を書面で回答
- 回答後も適宜フォロー

企業向け省エネ・節電講座

省エネ・節電講演会・事例発表会(仮称)

省エネや節電に関して有識者による講演を行うとともに、身近な先進・優良事例を紹介します。
また、国の政策動向等についても情報提供します。
※詳細決定後、ふくおかエコライフ応援サイトでお知らせします。

日時 平成25年2月28日13:30～17:00
会場 レソラNTT夢天神ホール
有識者による特別講演
県内事業者による事例発表
国・県による今後の施策説明
補助金の活用についての情報提供

無 料

エコアクション21導入セミナー



中小規模事業者向けの環境マネジメントシステム「エコアクション21」について、制度概要や認証・登録のポイント、メリットを説明します。

日時 平成25年2月28日(木)
13:30～15:40
会場 ウェルとばた

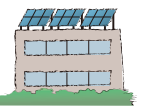
無 料

環境保全施設等整備資金融資



省エネ効果の高い設備や再生可能エネルギーを使用・供給する設備の導入等に対し、低利で資金を融資します。

利 率:年1.3% 限度額:4,000万円
お問い合わせ先
福岡県 環境部 循環型社会推進課 リサイクル係
TEL 092-643-3372



平成24年度 夏の「ふくおか省エネ・節電県民運動」の取組結果について

県が7、8、9月に実施した、夏の「ふくおか省エネ・節電県民運動」は、宣言者60,115人で、県民の省エネ・節電意識の向上に寄与し、九州全体の節電対策として一定の成果があったと評価できます。

九州の販売電力量										(億kWh)	
	H24				H22				差 (H24-H22)	一昨年同期比 (%)	
	7月	8月	9月	計	7月	8月	9月	計			
電灯(一般家庭等)	21.0	27.1	24.6	72.6	21.3	29.1	29.0	79.5	-6.9	-8.7%	
業務・産業用小口等	26.5	32.1	30.6	89.2	28.1	34.3	34.5	96.9	-7.7	-8.0%	
大口	21.3	20.6	20.1	62.0	21.1	21.1	21.0	63.1	-1.1	-1.8%	
計	68.7	79.8	75.3	223.8	70.5	84.5	84.5	239.5	-15.7	-6.6%	

福岡県の販売電力量										(億kWh)	
	H24				H22				差 (H24-H22)	一昨年同期比 (%)	
	7月	8月	9月	計	7月	8月	9月	計			
電灯(一般家庭等)	8.0	10.7	9.6	28.3	8.2	11.6	11.6	31.4	-3.1	-9.8%	
業務・産業用小口等	10.0	12.2	11.5	33.7	10.7	13.0	13.0	36.7	-3.0	-8.3%	
大口	7.5	7.3	7.2	22.1	7.5	7.6	7.5	22.6	-0.5	-2.0%	
計	25.6	30.2	28.3	84.1	26.5	32.2	32.1	90.7	-6.6	-7.3%	

福岡県環境部環境保全課(九州電力提供資料をもとに推計)

問い合わせ

福岡県環境部環境保全課 TEL:092-643-3356

ホームページ ふくおかエコライフ応援サイト(<http://www.ecofukuoka.jp/>)

「ふくおか省エネ・節電県民運動」



携帯電話からの登録はこちら

保健福祉環境事務所だより

筑紫保健福祉環境事務所

管内市町及び地球温暖化防止活動推進員と連携し、ふくおか省エネ・節電県民運動の周知や環境フェアへの出展、子ども環境家計簿の普及啓発など様々な地球温暖化防止活動に取り組んでいます。

管内中学校で行った出前講座では、環境ビデオや環境読本で地球温暖化について学んだ後、ワークショップ形式で自分ができるエコ活動について話し合いました。

中学生も最初は恥ずかしがりながらも、「こまめに電気を消す」「水筒を持つ」「節水する」などの意見があり、地球温暖化問題を身近な問題と認識することができました。



北筑後保健福祉環境事務所

久留米市と連携して、久留米市内の学童保育所2校で「地球がたいへん!がんばれ〇〇っ子!!」のテーマで環境教育プログラムを実施しました。

紙芝居を使いエコトンと一緒に〇×クイズで温暖化対策の学習をしたり、いろんな種類のごみを分別する体験をしました。

こどもたちも楽しく取り組んでいました。



宗像・遠賀保健福祉環境事務所

宗像・遠賀保健福祉環境事務所では地球温暖化防止の啓発のために、今年度は宗像市、福津市、芦屋町がそれぞれ主催するイベントに出展しました。

地球温暖化防止活動推進員と協力して、地球温暖化に関するクイズや手回し発電機、また、LEDを使用したエコトン輪投げを体験してもらいながら楽しく学んでもらいました。



南筑後保健福祉環境事務所

この秋、南筑後地域の各市町では様々な環境イベントが開催され、地球温暖化防止に関するパネル展示などを行いました。

10月28日に筑後市で開催された「環境フェスタ in ちくご」では地球温暖化防止活動推進員、県立八女高校自然科学部と共同で地球温暖化防止クイズと自然共生のコーナーを設けて環境啓発を行いました。クイズには174人の方に参加いただいて自然環境、地球温暖化防止に関心を持っていただくことができました。



嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所

嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所管内では、筑豊地区地球温暖化防止対策協議会統一行動として、平成22年度から「打ち水大作戦」を実施しています。

今年度は当所のほか、飯塚市、嘉麻市、桂川町、直方市、宮若市、小竹町、田川市、添田町において実施され、合計約710人の参加がありました。

参加者はPETボトルやひしゃくでそれぞれに打ち水を行い、打ち水の効果を体感していただきました。

参加者からは、「打ち水をして涼しくなった」という声も聞こえました。このイベントをきっかけに、地球温暖化防止対策への取組の重要性を認識いただき、冷房機器の使用縮減などの省エネ行動につながっていくことを期待しています。



京築保健福祉環境事務所

京築保健福祉環境事務所では、節電対策として、昨年に引き続きゴーヤを使った「みどりのカーテン」を設置していただく幼稚園や保育園を募集しました。

今年は15の幼稚園・保育園と、1つの小学校に参加していただき、昨年より5園多くの参加を得ることができました。

また、昨年からみどりのカーテンを設置し、節電対策を行う園として、宇島保育園が、TV番組「それいけ!ふくおか探検隊」で紹介されました。参加した園のゴーヤの写真は福岡県のホームページに掲載しています。楽しくゴーヤを育てながら、身近にできる節電対策を学習してもらいました。

